

令和7年度 第3回 北浜南小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和7年10月20日（月） 13時30分から16時まで
- 2 開催場所 北浜南小学校 3階会議室
- 3 出席委員 森田 正幸、波多 信広、島尾 智砂子、長嶋 啓太
鈴木 正紘、森高 麻衣、森重 俊彦、池田 博
- 4 欠席委員 永瀧 利佳
- 5 オブザーバー 岡田 久代、高柳 典弘（中条自治会長）、
松野 聖（北浜南部協働センター）
- 6 学 校 西川 正師（校長）、袴田加奈子（教頭）、東条 美里（教務）
鈴木 晴代（CSディレクター）
- 7 教育委員会 牧野 知子（学校・地域連携課）
- 8 傍聴者 なし
- 9 授業参観 <13時30分～14時15分>
- 10 協議事項 <14時30分～16時00分>
 - (1) 議長の選出について
 - (2) 熟議内容
 - ① 授業参観を通して
 - ② 全国学力・学習状況調査について
 - ③ 次年度に向けて
 - ・仕事についての話を聞く会
 - ・あそボール ソフトボール投げ指導
 - ・町ぴかぴか活動
 - ・その他
- 11 会議録作成者 CSディレクター 鈴木 晴代
- 12 会議記録 司会の教頭から、委員総数9人のうち8人の出席があり、会議が成立している旨の報告があつた。
 - (1) 議長の選出について
森田会長から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、波多委員を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。
 - (2) 熟議内容
 - ①授業参観を通して
議長より授業参観を通して、どんな視点からでも良いので意見・感想を求めた。
 - ・子供たちが元気いっぱいで明るくて良い。タブレット授業が定着している。タブレット授業をして良い点、悪い点があるか教えてほしい。 (島尾委員)
 - ・タブレットの良い点は一人1台のため自分のペースで学ぶことができる。家庭科の授業

で「玉結び」の練習があり、教科書にQRコードで検索し動画を見て練習することができる。悪い点は視力、姿勢などの健康面における問題が考えられる。 (東条教務主任)

- ・ 休み時間だったが、あいさつをしてくれた。先生方が工夫して授業をしている。4年の算数で単位が分からなくなっているが、1平方メートルと1平方センチメートルの模型があり違いが分かりやすかった。 (長嶋委員)

- ・ 子供が生き生きとして輝き、楽しそうにしている。学校に行きたいと思う環境作りをしている。6年は修学旅行のグループワークで積極的に意見が出ていた。自信を持って議論している。授業でも出てくると良い。クラスによって席の間隔が違っていたのが人数の違いからなのか気になった。 (鈴木委員)

- ・ 4月に比べてクラスが一つにまとまっている。1年は歌に自信をもって歌っている。タブレットは子供が大事にしている。手書き、入力どちらでも良いが、入力が多いと思う。タブレットでの情報収集がうまい。 (森高委員)

- ・ 1年は席を離れる子もいるが、上級生になるといない。 (森重委員)

- ・ 5年は自動車産業の勉強をしていた。「ポンポン」という名前が出て子供も知っているのかと感心した。 (池田委員)

- ・ 子供と先生の壁がない。明るく楽しい学校が良い。タブレットを使っていると字が書けなくなったり、想像力がなくなったりしないか心配である。 (高柳オブザーバー)

- ・ 久しぶりの参観だったが、子供たちが自由に意見を言って新鮮であった。タブレットを使って授業が進化している。必須アイテムではあるが、家庭の中でも使い方によってはマイナスになる。注意喚起をしてほしい。先生方の黒板の字が上手でとても見やすい。クラスが落ち着いている。先生と子供としっかり向き合っていて関係が良好であった。 (岡田オブザーバー)

- ・ 休み時間から参観したが、1年生もしっかりあいさつをしてくれた。学校外でもしっかりできていると思う。タブレットを1年から使用して数字を入れていた。5年になると、落ち着いてきて、先生との関わり方が成長して変わっている。協働センターの講座でも、するどいつっこみがある。 (松野オブザーバー)

- ・ 各教室を回って子供たちの様子を見た。支援の必要な子もいるが、先生がうまく指導している。 (牧野学校・地域連携課)

- ・ 1年の音楽は来客のため声が大きくなかった。グランドデザイン「心豊かで たくましい子」に沿って達成できている。多様性があたりまえで自然に受け入れていて、非行にはつながらないのではないか。先生がコミュニケーションを取ろうとしているので授業が楽しい。 (波多委員)

- ・ 子供たちのレベルが上がっている。1年のたし算は、自分のペースでできている。子供たちが自ら考え思考し。探求する力を持つことが大事。コミュニケーション能力はつける必要はあるが、なくても生きていける世界を目指したい。 (森田会長)

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

②全国学力・学習状況調査について

議長の指示により教務主任から全国学力・学習状況について説明があり、議長から委員に意見・質問を求め、以下の発言があった。

- ・ 今日以外の調査で「普段の生活の中で幸せな気もちになる」が100%でありとても良い。地域の特性か。 (森重委員)
- ・ 朝食も多くしっかり食べている。 (波多委員)
- ・ 中学受験は少ない。 (西川校長)
- ・ 文章を読んだり書いたりする力が必要、問題を読み取って解く力をつけさせたい。 (森田会長)

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

③次年度に向けて

議長の指示により教頭から説明があった。

仕事についての話を聞く会について

6年生対象、講師が12名となり保護者の講師もいる中で話だけでなく、見て触って思ったときに質問ができた。仕事をしている方の生の声が聴け、今後の進路に役立つと良い。

あそボール ソフトボール投げ指導

1・2年対象、浜北ソフトボール協会の方が15名参加してくれた。2回予定していたが、台風の影響で1回になった。ボールの投げ方等教えてもらい、楽しくボール投げができた。

町ぴかぴか活動について

全学年対象、地域から約130名の参加があった。今年は地域でごみ（約230袋）を処理してくれたので非常に助かった。子供たちのアンケートにも1年「うれしい、楽しかった」2年「協力して目当ての達成ができた」3年「地域の方と協力ができた」4年「地域のために働きたい」5年「目標を達成することができた、下級生にアドバイスをするなど自覚を持って取り組めた」6年「困っている子を手伝う、中学校でも生かしていきたい」等成長した子供の様子がわかった。

議長から委員に意見・質問を求め、以下の発言があった。

- ・ 「仕事についての話を聞く会」の講師を10名くらいは集めたかったが多く集まってくれた。子供たちも少人数で意見交換が活発にできた。特別な授業になったと思う。 (島尾委員)
- ・ 少人数だったので話が良くできた。子供が覚えてくれている。 (森田会長)
- ・ 「町ぴかぴか活動」はごみ袋が多くて昨年まで先生方に負担があった。今年は地域で回収できてよかったです。 (高柳オブザーバー)
- ・ 草取りをしながら子供と昔の話ができた。 (森田会長)

その他

- ・ 今後、不審者対応のため西門を閉鎖する。また、11月より下水道工事の関係で北門から西門への通りぬけはできなくなる。保護者、地域へはさくら連絡網でお伝えする。理解を得られるようにしたい。 (袴田教頭)
- ・ 交通ボランティアが18名いるので、11月の会合でボランティアの方より話を聞き、有意義な時間としたい。 (池田委員)

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

☆ 連絡事項

司会から次回会議は2月2日（月）14時から16時まで3階会議室で開催する旨報告があった。